

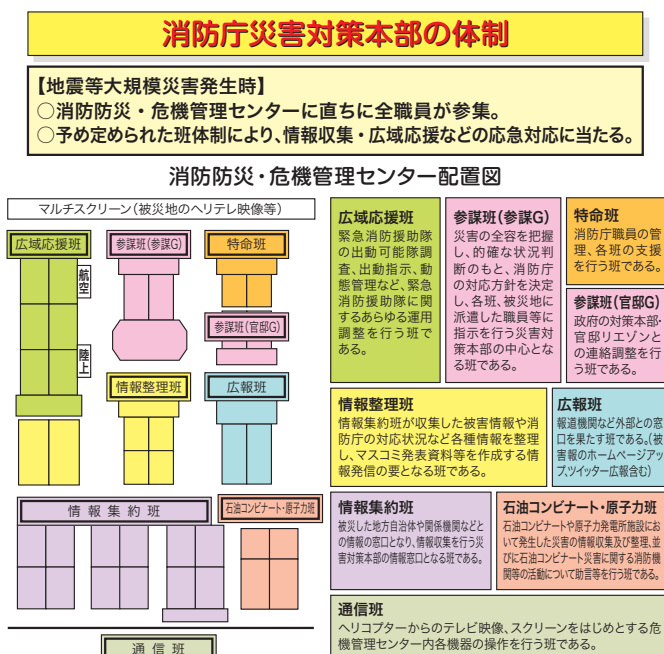
大規模地震を想定した 消防庁図上訓練の実施 概要

応急対策室

去る5月20日、消防庁職員を対象とした「消防庁図上訓練」を消防防災・危機管理センターにおいて実施しました。

消防庁では、大規模地震等発生時には、消防庁長官を本部長とする消防庁災害対策本部を設置し、消防庁全職員によるFシフト（Full Shift）体制（[図1]参照）により本部運営を行っています。

[図1]



Fシフト体制時には、参謀班が中心となり災害の全容を把握し、的確な状況判断のもと、消防庁の対応方針を決定することになります。そのため、NTT回線が途絶した場合でも、消防防災無線を含むあらゆる通信手段を用いて被災都道府県・市町村や消防本部から情報を収集

するとともに、直ちに官邸へ人員を派遣し他省庁とも連携しながら災害状況の把握に努めます。さらに、消防庁ヘリ等の映像情報のほか、被災地へ職員を派遣して直接被害状況等の実態把握を行います。こうして得た各種情報をもとに、緊急消防援助隊の出動要請・指示及びオペレーションをはじめとする、災害応急対策を進めています（[図2]参照）。

[図2]



今回の訓練は、全職員のFシフト体制における各自の役割の理解を深めること、特に人事異動に伴う新規転入者のFシフト体制の理解、各班の業務の習熟に重点を置いた訓練としました。以下、消防庁図上訓練の概要について紹介します。

1 目的

- ・消防庁職員、特に新規転入者のFシフト体制における各自の役割の理解を深めること及び各班の業務の習熟を図ること。
- ・新たに見直した消防庁応急体制マニュアルの実践による各種業務の習熟・理解促進を図ること。
- ・官邸との連携体制の確認を行い、その中から、Fシフト体制の課題を抽出し改善すること。

以上のような目的を持って訓練を行い、実災害における消防庁災害対策本部機能のさらなる充実強化を図ります。

2 訓練想定等

震源/規模 遠州灘/マグニチュード8.0、最大震度7
発災時刻 5月20日(水)13時30分
訓練時間 13時30分～15時30分(2時間)

3 対象者

消防庁長官以下、本庁全職員

4 訓練内容

消防庁図上訓練は、プレーヤーとコントローラーに分かれて行い、コントローラー側が都道府県、消防本部、官邸、報道機関などの関係者役になってプレーヤーに状況付与し、プレーヤーは次々と発生・変化する事態に対応するロールプレイング方式で実施しています。実災害に近い訓練にするため、職員に事前に訓練シナリオを知らせていません。

今回は勤務時間中に遠州灘を震源とする最大震度7の大規模な地震が発生したという想定で被害の状況(津波による被害、大規模住宅火災、建物倒壊による被害、毒劇物漏洩等)や官邸からの要求、報道機関等からの問い合わせといった実災害に即した状況がプレーヤーに付与されました。プレーヤーは付与された情報をもとに活動し、状況に応じて以下の内容について対応を行いました。

- (1) N T T回線が途絶した場合を想定し、消防防災無線をはじめとする各種通信手段による都道府県、消防機関からの被害状況等の収集・把握
- (2) 限られた情報のもとでの緊急消防援助隊出動の判断、応援部隊及び派遣先の決定、応援側・受援側の都道府県、消防機関及び関係省庁との連絡調整
- (3) 被害状況や緊急消防援助隊の派遣状況について、官邸への迅速な情報提供、被害報の作成及び消防庁HPへの掲載等による被害状況の迅速な発表
- (4) 石油コンビナート被害等に係る都道府県、関係機関からの情報収集
- (5) 消防庁から被災地に派遣する職員の決定

5 実施結果

今回の訓練を通じ、新規転入者を含めた全職員がFシフト体制時における各自の役割の理解を深め、新たに見直した消防庁応急体制マニュアルを実践したことで、実災害での災害対策本部運営での活動の仕方がイメージできたと考えています。

特にこれまでの訓練で課題とされてきた官邸への迅速な情報提供については、多数の新規転入者が訓練に参加していた状況下でありながらも、求められた時間内に情報提供できていたことは評価されます。

一方で、これまでの訓練でもう一つの課題とされてきた災害対策本部各班での情報共有については、班同士で必要な情報共有ができなかったために、消防庁の活動状況や各地の被害状況等の把握に支障を来した場面があり、課題を残す結果となりました。

6 訓練を終えて

今後は、こうした課題を整理し、各班に周知徹底した上で、課題解決に向けて次回以降の訓練でさらに検証していくことになります。

応急対策室では、職員のさらなる災害対応能力向上と各班の業務の連携強化のために図上訓練を実施し、災害発生時の対応に万全を期することとします。



参謀班による被害状況の把握、方針の決定状況

問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部防災課 応急対策室 小松
TEL: 03-5253-7527 (直通)